

まちづくり活動における 段ボールジオラマ活用のご案内



一般社団法人
防災ジオラマ推進ネットワーク

<はじめに>

まちづくり活動で、こんなお悩みはありませんか？

通常のワークショップだと、
どうしても堅苦しい感じで
とっつきにくくなってしまふ・・・

子供向けの
イベントを企画しても、
なかなか人が集まらない

ミーティングをしても、
議論がなかなか
活性化しない・・・

地域において、
世代間のコミュニケーションが
希薄・・・

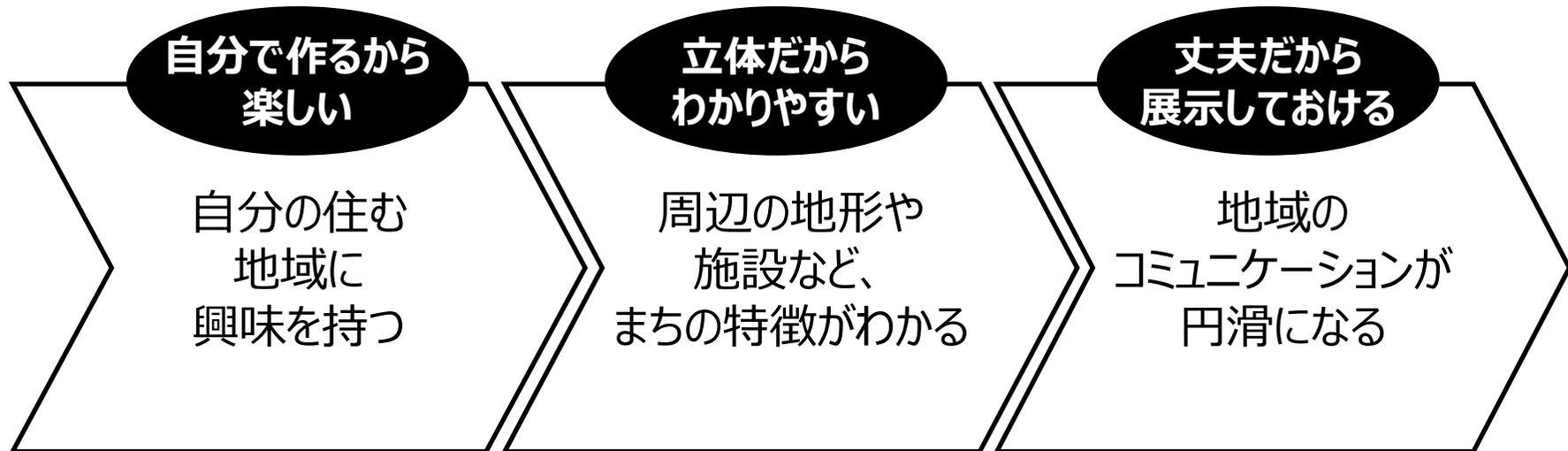
まちの効果的な
情報伝達手段がない

<ご提案の趣旨>

みなさんのまちづくり活動に、楽しくわかりやすい「段ボールジオラマ」がお役に立ちます。

テーマやタスクが前面に立ってしまうことで、
ともするととっつきにくくなってしまう“まちづくり活動”。

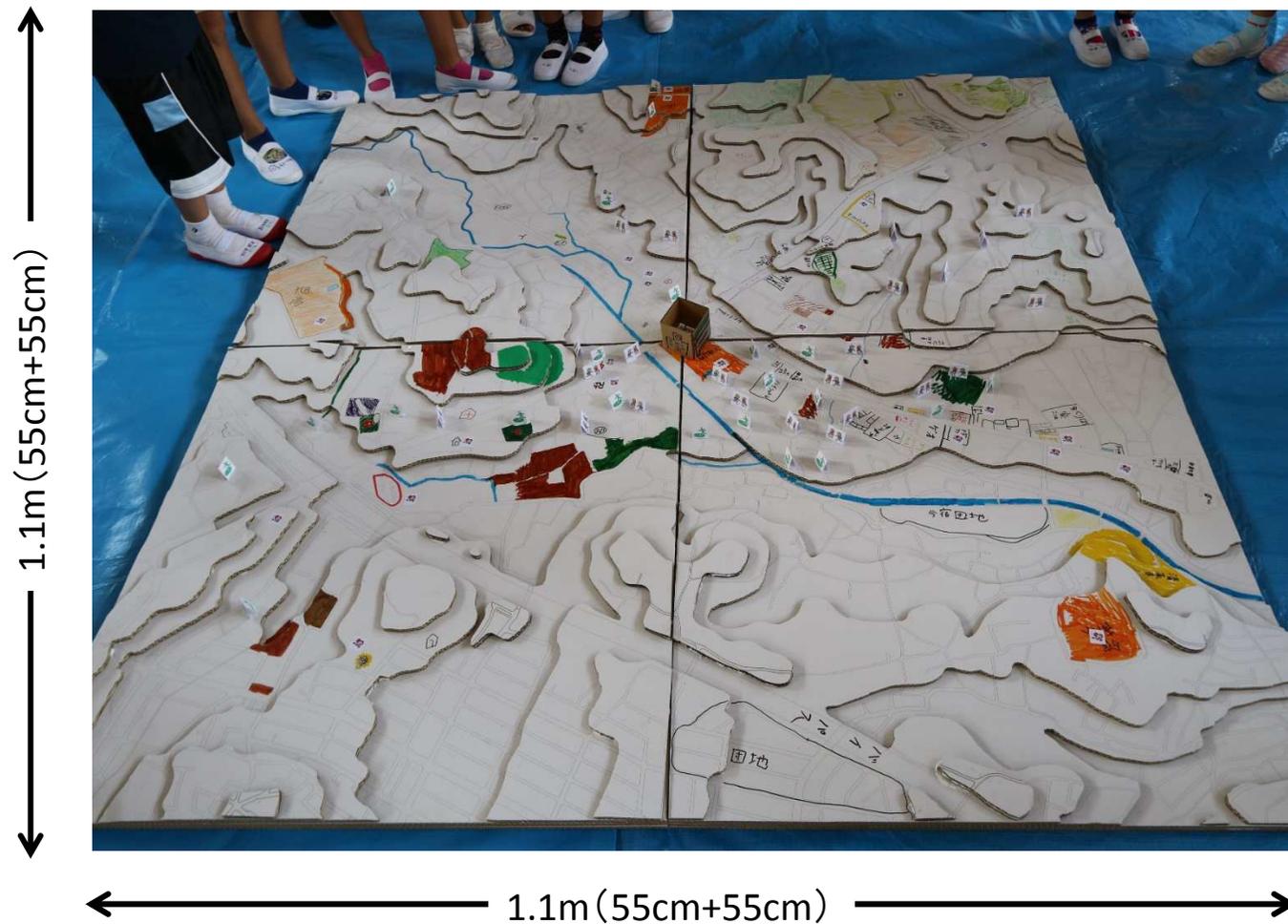
誰にでもわかりやすいジオラマを自分の手で組み立てることで、
楽しく身近な入口から、地域への関心を盛り上げることができます。



<ジオラマキットの基本仕様>

※範囲、縮尺、サイズ等は状況に応じて変更可能です

- 対象エリアの等高線図に沿って切り抜かれた段ボールを重ねて作るカスタムメイドのジオラマキット
- 段ボール上には道路や主要施設等が印刷されています ※地図協力：株式会社ゼンリン様
- ジオラマの範囲は2.2キロ四方を想定
- サイズは1.1m×1.1m、縮尺2000分の1 ※授業での制作時は55cm×55cmに4分割して4グループで作業



標高差の少ない地域でも、等高線ピッチを細かくすることで、起伏のあるジオラマを作成できます。

<ワークショップの風景①>

※ムービー: <https://www.youtube.com/watch?v=ThpCrkUKlQY>

小学生～大人まで、みんなで楽しく参加できます。



＜ワークショップの風景②＞

ジオラマを前にすると、子供も大人も言葉やアイデアがあふれ出します！



地域の親子イベント（横浜市旭区、海老名市）



渋谷駅再開発エリアマネジメント協議会

<ジオラマの活用シーン>

まちづくりの様々なシーンで活用いただけます。

多世代で楽しめる
ワークショップ型のイベントとして



地域防災などのワークショップに



まちの共有マップとして
(防災地図、観光地図など)



コミュニティプラザ、駅構内等への展示

ミーティング時の
アイスブレイクに



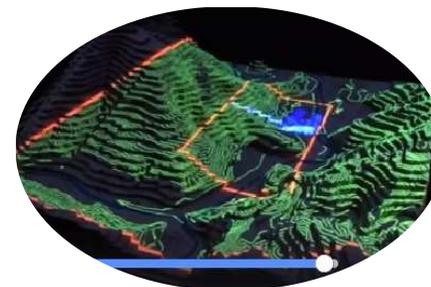
参加者も和気あいあい

ミーティング時の議論の
活性化ツールとして



様々な情報をマッピングして俯瞰することで、
アイデアや議論が活性化

プロジェクションマッピングも
カンタン



市販のプロジェクトで手軽にできます

<法人概要>

一般社団法人防災ジオラマ推進ネットワーク

〒145-0063 東京都大田区南千束3-18-14 OKY内

<当法人の活動>

当法人は、組立式ジオラマを活用した実践的かつ主体的な防災教育の普及に関する活動を行うことにより、防災意識の向上に寄与することを目的とする。

上記の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 段ボールジオラマキットの製造・提供
2. ジオラマキットを活用した防災教育プログラムの構築・提供
3. 上記活動の推進、P R 活動
4. その他当法人の目的を達成するために必要な事業



● ホームページ : info@bosai-diorama.or.jp

● Facebookページ : <https://www.facebook.com/bosai.diorama/>

株式会社ゼンリン
(地図協力)

ZENRIN

減災アトリエ
(プログラム・授業協力)



この活動はYahoo!基金からの
助成を受けています



文部科学省
土曜学習応援団

